

イクメン・イクボス研修～ファザーリングのすすめ～

市では、職員に対し、毎年男女共同参画についての認識を深めるための研修を実施しています。今回の研修は、安藤哲也さん(NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事)を講師にお迎えし、「イクメン」「イクボス」※についてお話をいただきました。父親が育児へ積極的に関わることで得られるメリットや、育児・介護・その他私生活への理解を示す「イクボス」の存在の重要性を教えてくださいました。



※イクボスって？

職場で共に働く部下やスタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績結果も出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のこと。「イクボス」の「育」は「部下」「企業組織」「社会」を育てることを指します。

イクボスが重要な背景

- ※ 家族モデルの多様化 核家族の増加
- ※ 少子高齢化、介護による離職 労働力の減少
- ※ 所得の伸び悩み 共働き家庭の増加

旧来の性別に基づく役割分担や、
→ 長時間労働を前提とした働き方を見直す必要性

～未来を変えるイクボス像～

- ✓ 所定時間内で仕事を終わることを推奨している
- ✓ 業務遂行がうまくいくよう部下を支援している
- ✓ 部下の仕事以外の事情を把握し、配慮している
- ✓ 自分の仕事と生活の調和も大切にしている

(厚生労働省 イクボスインタビュー集参考)

父親が育児に関わるメリット

- ・母親の育児ストレスが軽減される
- ・夫婦関係が強まる
- ・子どもの成長に良い(言葉や社会性が早く身につく)
- ・仕事で有効な能力も身につく(決断力・管理能力など)
- ・父親自身の世界が広がり人生が楽しくなる



男女を問わず仕事と生活の調和を図っていくためには、家族や職場の理解と支えが必要不可欠です。
自分の家庭、自分の職場は支え合っているでしょうか？

桃の節句・端午の節句



作:miina 絵:daisuke

那須塩原市男女共同参画審議会委員の募集

市の男女共同参画行政に、市民の皆様の意見を広く反映させるため、男女共同参画審議会委員の一部を公募します。

1. 名称 那須塩原市男女共同参画審議会
2. 委員の役割 市の男女共同参画の推進に関する重要事項や施策の実施状況について、調査・審議し、意見を述べていただきます。
3. 応募資格 次の事項をすべて満たす方
① 那須塩原市に在住し、平成29年4月1日現在満20歳以上の方
② 年2回程度開催される会議に出席し、積極的な発言をしていただける方
③ 市職員または市の他の審議会等の委員でない方
4. 募集人数 2名
5. 任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日
6. 報酬 市の規定により支給。
7. 募集期間 平成29年3月6日(月)～3月24日(金)(必着)
8. 応募方法 市ホームページをご覧ください。
9. 問い合わせ 市民協働推進課 男女共同参画係
☎0287-62-7019

編集後記

平成28年度男女共同参画推進事業者表彰、受賞された2社の皆様、おめでとうございます！
こうして毎年度、少しずつ受賞事業者さんが増えて、男女共同参画への意識が広がっていくことは、編集委員の1人として、とても有難い、嬉しいことだと実感しています。
来年度も多くの事業者さんの積極的なご応募、お待ちしております！！

編集委員/阿久津一志 大住みどり 菊池和子 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子
編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
〒325-8501 栃木県那須塩原市共豊社108番地2
Tel:0287-62-7019 Mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp



2017.3.5
VOL.47

誰もが輝く
まちづくりを
めざして

みんな

いっしょに

なかよく

男女共同参画フォーラム2016

～女と男 ともに輝くまちづくり～

那須塩原市では男女共同参画社会の推進のため、毎年、男女共同参画フォーラムを実施しています。今年度は平成28年12月4日(日)に三島ホールにて開催しました。

開会行事では、市内で活動されているあざみコーラスの皆さんから、「那須塩原市の歌」等を披露していただき、そして、女流落語家である桂あやめさんをお招きし、講演と落語を披露していただきました。

講演と落語
～女と男の笑いでコミュニケーション～



また、フォーラム開会行事内で男女共同参画推進事業者表彰式が行われ、今年度は2社の事業者が表彰されました。

男女共同参画推進事業者表彰

- 写真左から
- 林工業株式会社 西那須野工場 林 雄太さん
 - 君島 寛 市長
 - 高塩技研工業株式会社・ソルテック工業株式会社 高塩 吉治さん・フミ子さん



男女共同参画フォーラム2016・男女共同参画推進事業者表彰 2・3ページ
イクメン・イクボス研修～ファザーリングのすすめ～
男女共同参画審議会委員募集
四コマ漫画「桃の節句・端午の節句」 編集後記 4ページ

男女共同参画推進事業者の紹介

本市では、男女共同参画社会の実現を目指して、女性の積極的登用や能力活用、仕事と家庭生活の両立支援など男女がともに働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる市内事業者を称えるため、表彰制度を設けています。表彰基準は、
 ①性別にとらわれない能力活用や女性の職域拡大 ②仕事と家庭生活、その他の活動との両立支援 ③男女の人権に配慮し、男女がともに働きやすい職場づくり ④その他、男女がともに参画できる社会づくりに向けた積極的な取り組み以上の4点です。これらの基準により受賞が決定した下記の事業者(五十音順)は、男女ともに従業員が働きやすいよう、男女共同参画を推進しています。

高塩技研工業株式会社・ソルテック工業株式会社

職種 機械設計・製造、販売業 所在地 那須塩原市下田野532-165

光学フィルム、シール・ラベル印刷、包装、医療器具など、素材の加工を行う機械の設計製造、販売を行っています。高塩技研工業株式会社で機械の設計と製造を行い、ソルテック工業株式会社が販売を担当しています。

取組み事例

性別によらない採用・登用

性別に関わらず採用を行っており、また各々の希望と能力に応じて登用し、男性も女性も適材適所で活躍できる職場づくりをしています。



社員一人一人に目を配った職場環境の整備

「良い製品は、良い環境から。」をモットーに、20人規模の会社である利点を活かして、社員からの要望には迅速に対応するよう努めています。また、機械の導入等により、業務の効率化を図ることで、仕事と家庭生活の両立に配慮しています。



代表取締役社長 高塩 吉治さん

この度は素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございました。弊社は社員20人の企業で、男性、女性が一緒に力を合わせて機械を製作しております。長年勤めている社員も多く、近年は組織としての一体感も増してきました。
 これからの時代は、どの分野でも人材難が予想されます。男女隔てなく、どの世代も働きやすい職場づくりを心掛けていくことで優秀な人材を集め、企業として成長したいと考えております。

高橋 尚義さん(勤続年数1年)

昨年入社したばかりです。職場は落ち着いた環境で、じっくりものづくりに打ち込めます。子育ての真っ最中なのですが、家庭の事情に配慮した勤務も考えて下さり、安心して働くことができています。今回の受賞は社員としても大きな励みになりました。今後も働きやすい職場に貢献しながら、一人前の職人になれるよう精進したいと思っています。

林工業株式会社 西那須野工場

職種 輸送用機械器具製造業 所在地 那須塩原市高柳2-10

精密プレス部品の設計・開発・製造を行い、国産自動車メーカーの多くの車種に搭載されています。また、大学や各企業の研究開発室で使用される実験機器の設計・開発・製造等も行っています。

取組み事例

子どもを産み・育てながら働ける職場環境

「妊娠・出産は女性が持つ最大の権利である」という経営者の考えのもと、産前産後休暇の取得が促されています。直近3年では、3名の女性が産休を経て復職し、柔軟な勤務体制を活用しながら、以前にも増して活躍しています。

安全衛生委員会による風通しの良い職場環境づくり

ハラスメント委員会を内包した安全衛生委員会を組織し、経営者をトップとして、各部署から選出された若手の男女社員が委員となり、社内全体の各種ハラスメント防止に努めています。



取締役社長 林 雄太さん

この度の受賞を光栄に思っております。当社はまもなく創業70年、西那須野工場は今年で55年となります。創業当時より従業員を家族同様と考える社風であり、この厳しい時代となりましたが、昭和の中小企業ならではの気質を忘れることなく引き継いでまいりました。
 男女の性差、年齢の枠を取り払い、「働きたい人間が働きやすい環境」を作っていくことを考えて今に至ります。これからも「勤めて良かった」と感じられる会社でありたいと思っております。

八木 美加さん(勤続年数8年)

職場の雰囲気はアットホームで、現場の安全や良い環境で作業が出来るよう安全衛生委員をはじめ、社内で様々な活動を行っています。また育児についても協力的で、産休休暇・育児休暇・時短勤務などの制度があり、女性でも働きやすい職場です。今後も良い環境で、良い製造が出来るよう、社員全員で頑張ります。

講演と落語 ~女と男の笑いでコミュニケーション~



桂あやめさんの講演では、男性が多い落語の世界へ飛び込み、女流落語家として独自の話芸を拓けるようになるまでの試行錯誤や驚くような体験、コミュニケーションの重要性を、笑いに変えてお話いただき、沢山の笑いと言葉の気付きを与えていただきました。アンケートでは、「会話や笑いがとても大切なことが分りました。」「講演を聞き、笑って、元気をもらいました。」等の感想をいただくことができました。

那須塩原市が、性別によらず誰もが輝き、笑顔溢れるまちとなると良いですね。



楽しい創作落語

桂あやめ(女流落語家)
 1964年生まれ、神戸市の出身。1982年、五代目桂文枝に入門。女性に落語は出来ないという固定観念の壁に、自作の落語で風穴を開けるべく、OL、女子大生、おばちゃん、嫁姑など、身近な女性を主人公にした落語を創作し続けています。

あざみコーラスの皆さんと会場の皆さんと一緒に



市の歌の歌詞・楽譜・音源は市ホームページからダウンロードできます



<http://www.city.nasushiobara.lg.jp/02/008492.html>

あざみコーラス(コーラス団体)
 40年前に「ママさんコーラス」として発足。指導者であった草野知明氏により「あざみコーラス」と改名。現在は、釣巻美幸氏の指導を受け、20数年が経過。いつまでも若々しい気持ちで、仲間の輪とハーモニーの和をモットーに楽しく歌い続けています。

あざみコーラスの皆さんには、日々の練習で培った素敵なハーモニーで「糸」「ふるさは今もかわらず」「那須塩原市の歌」を披露していただきました。その後、会場の皆さん全員で「那須塩原市の歌」を合唱しました。アンケートでは「すてきな歌声だった。」「那須塩原市の歌を知ることができて良かった。」等の感想をいただくことができました。